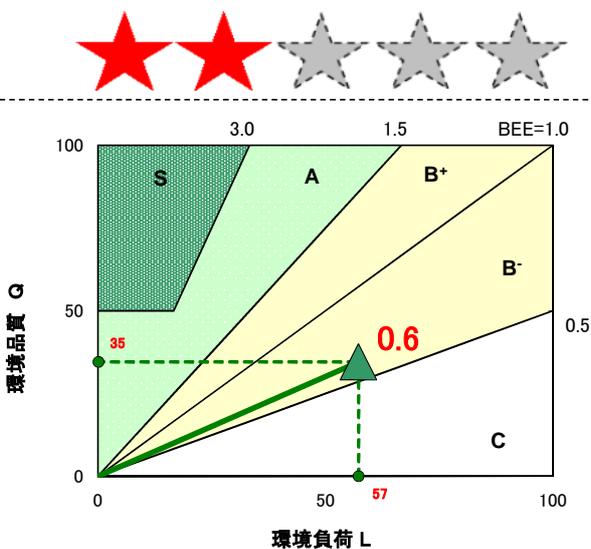


CASBEE® 熊本《新築》【性能表示】

■ 建物概要				■ 外観	
建物名称	平井精密工業株式会社熊本事業所	階数	地上3F		
建設地	熊本県荒尾市宮内字下山下900-3	構造	S造		
用途地域	都市計画区域内、特定用途制限地区	平均居住人員	160 人		
気候区分	6地域	年間使用時間	6,000 時間/年		
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2020年3月15日		
敷地面積	29,670 m ²	作成者	株式会社鴻池組大阪本店一級		
建築面積	1,065 m ²	確認日	2020年3月15日		
延床面積	2,908 m ²	確認者	株式会社鴻池組大阪本店一級		

1 CASBEE評価結果

■ 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)



環境品質 G

環境負荷 L

BEE = 0.6

■ BEE(環境効率) = $\frac{Q(\text{環境品質})}{L(\text{環境負荷})}$

■ 環境効率評価基準

ランク	ランク表示	評価	判定値	
			BEE値	Q値
S	★★★★★	素晴らしい	3.0以上	50以上
A	★★★★	大変良い	1.5以上3.0未満	—
B+	★★★	良い	1.0以上1.5未満	—
B-	★★	やや劣る	0.5以上1.0未満	—
C	★	劣る	0.5未満	—

■ ライフサイクルCO₂排出性能評価基準

判定値(排出率)	ランク表示
30%以下	☆☆☆☆☆
30%超60%以下	☆☆☆☆
60%超80%以下	☆☆☆
80%超100%以下	☆☆
100%超	☆

■ ライフサイクルCO₂排出性能(ランク表示)

排出率

#DIV/0!

2 熊本県重点評価結果

■ 重点事項総合評価		評価点												
		43												
<p>【重点事項1】 温室効果ガス排出量削減の推進</p> <p>【重点事項2】 安全安心で暮らしやすい社会の実現</p> <p>【重点事項3】 県の地域資源の有効活用と保全</p> <p>【重点事項4】 循環型社会の実現</p>	<p>評価点</p> <p>12.5</p> <p>43.7</p> <p>55.0</p> <p>89.2</p>	<p>■ 熊本県重点評価基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>判定値(評価点)</th> <th>ランク表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100点以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>80点以上100点未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60点以上80点未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>40点以上60点未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>40点未満</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※評価点は、100点以上が推奨です。</p>	判定値(評価点)	ランク表示	100点以上		80点以上100点未満		60点以上80点未満		40点以上60点未満		40点未満	
判定値(評価点)	ランク表示													
100点以上														
80点以上100点未満														
60点以上80点未満														
40点以上60点未満														
40点未満														

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	平井精密工業株式会社熊本事業所	階数	地上3F
建設地	熊本県荒尾市内字山下山下900-3	構造	S造
用途地域	都市計画区域内、特定用途制限地	平均居住人員	160 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2020年3月15日
敷地面積	29,670 m ²	作成者	株式会社鴻池組大阪本店一級
建築面積	1,065 m ²	確認日	2020年3月15日
延床面積	2,908 m ²	確認者	株式会社鴻池組大阪本店一級



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項

重点事項総合評価

評価点 = 43

重点事項1: 温室効果ガス排出量削減の推進 評価点 = 12.5	重点事項2: 安全安心で暮らしやすい社会の実現 評価点 = 43.7
重点事項3: 県の地域資源の有効活用と保全 評価点 = 55.0	重点事項4: 循環型社会の実現 評価点 = 89.2

重点事項の評価(レーダーチャート)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE® 熊本《新築》【配慮事項】

4 設計上の配慮事項

総合

更新必要間隔の長い仕上げ材の使用や、リサイクル材の使用、LED照明器具の採用、省水型便器・節水コマの採用など、環境資源に十分配慮された計画をしている

Q1 室内環境

特に無し

Q2 サービス性能

外壁、内装仕上げ共に補修必要間隔の長い建材を使用しており、ゆとりのある階高の設計である

Q3 室外環境（敷地内）

敷地内にできる限りの緑地を計画している

LR1 エネルギー

特に無し

LR2 資源・マテリアル

省水型便器の採用やリサイクル材の使用、再利用可能な部材の使用など、環境資源を考慮した採用である

LR3 敷地外環境

光害ガイドラインチェックリストの一部を満たし、広告物照明は無し

その他

特に無し

熊本県重点評価結果スコアシート

実施設計段階

建物名称 平井精密工業株式会社熊本事業所 第5工場(エッチング棟)増設工事

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

■使用評価マニュアル: CASBEE熊本《新築》2017年版

★熊本県重点評価結果				総合評価点		43
重点事項				評価点	重点事項 重み係数	評価配点
重点項目(配慮項目)	スコア	重み 係数				
① 温室効果ガス排出量削減の推進				12.5	0.40	5.00
Q1-2.1.2	外皮性能	0.0	0.05			
Q1-3.1.3	昼光利用設備	0.0	0.05			
Q1-3.2.1	昼光制御	0.0	0.05			
LR1-1	建物外皮の熱負荷抑制	0.0	0.15			
LR1-2	自然エネルギー利用	0.0	0.20			
LR1-3	設備システムの高効率化	0.0	0.30			
LR2-2.1	材料使用量の削減	2.0	0.10			
LR3-2.3.3	交通負荷抑制	3.0	0.10			
② 安全安心で暮らしやすい社会の実現				43.7	0.20	8.74
Q2-1.1.3	バリアフリー計画	0.0	0.25			
Q2-2.1.1	耐震性	3.0	0.25			
Q3-1	生物環境の保全と創出	1.0	0.15			
Q3-3	地域性・アメニティへの配慮	2.0	0.20			
LR3-2.2	温熱環境悪化の改善	3.0	0.15			
③ 県の地域資源の有効活用と保全				55	0.20	11.00
Q3-2	まちなみ・景観への配慮	2.0	0.20			
LR2-1.1	節水	4.0	0.30			
LR2-1.2.1	雨水利用システム導入	3.0	0.20			
LR2-2.5	持続可能な森林から産出された木材	0.0	0.30			
④ 循環型社会の実現				89.2	0.20	17.84
Q2-2.2	部品・部材の耐用年数	4.0	0.30			
Q2-3	対応性・更新性	3.4	0.30			
LR2-2.2	既存建築躯体等の継続使用	3.0	0.10			
LR2-2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0	0.15			
LR2-2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	4.0	0.15			

■評価点算出式

評価点は、以下の方法により算出しています。

◆総合評価結果

総合評価点 = (各重点事項の評価点 × 各重点事項の重み係数) の総和
 ※重み係数の総和は、「1」であること。

◆各重点事項(①～④の項目)

評価点 = (各重点項目のスコア × 各重点項目の重み係数) の総和 × (5/4) × 20
 ※重み係数の総和は、「1」であること。

※(5/4) × 20 : スコア4点を評価点100点に変換するスケーリング定数

CASBEE-建築(新築)2016年版
 平井精密工業株式会社熊本事業所 第5工場(エッチング線)増設工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階					
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質							2.3
Q1 室内環境							
1 音環境							
1.1 室内騒音レベル		-	-				
1.2 遮音		-	-				
1 開口部遮音性能		-	-				
2 界壁遮音性能		-	-				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-				
1.3 吸音		-	-				
2 温熱環境							
2.1 室温制御		-	-				
1 室温		-	-				
2 外皮性能		-	-				
3 ゾーン別制御性		-	-				
2.2 湿度制御		-	-				
2.3 空調方式		-	-				
3 光・視環境							
3.1 昼光利用		-	-				
1 昼光率		-	-				
2 方位別開口		-	-				
3 昼光利用設備		-	-				
3.2 グレア対策		-	-				
1 昼光制御		-	-				
3.3 照度		-	-				
3.4 照明制御		-	-				
4 空気質環境							
4.1 発生源対策		-	-				
1 化学汚染物質		-	-				
4.2 換気		-	-				
1 換気量		-	-				
2 自然換気性能		-	-				
3 取り入れ外気への配慮		-	-				
4.3 運用管理		-	-				
1 CO ₂ の監視		-	-				
2 喫煙の制御		-	-				
Q2 サービス性能			0.43				3.2
1 機能性							
1.1 機能性・使いやすさ		-	-				
1 広さ・収納性		-	-				
2 高度情報通信設備対応		-	-				
3 バリアフリー計画		-	-				
1.2 心理性・快適性		-	-				
1 広さ感・景観		-	-				
2 リフレッシュスペース		-	-				
3 内装計画		-	-				
1.3 維持管理		-	-				
1 維持管理に配慮した設計		-	-				
2 維持管理用機能の確保		-	-				
2 耐用性・信頼性		3.1	0.50				3.1
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20				
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.30				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	ALC 30年以上	5.0	0.20				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床材:長尺塩ビシート20年 壁:EP-G塗装20年 天井石膏ボード30年	5.0	0.10				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途上位3種の2種類以上にBを使用し、Eは不使用	5.0	0.20				
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20				
2.4 信頼性		2.0	0.20				
1 空調・換気設備		3.0	0.20				
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20				
3 電気設備		1.0	0.20				
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20				
5 通信・情報設備		1.0	0.20				

3 対応性・更新性			3.4	0.50		-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30		-	
1	階高のゆとり	4.25m ≥ 3.9m	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ	0.1 ≤ 0.18 < 0.3	4.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30		-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.57		-	1.7
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40		-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30		-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			1.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	2.7
LR1 エネルギー			-	0.40		-	2.0
1 建物外皮の熱負荷抑制				-		-	-
2 自然エネルギー利用			-	-		-	-
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = 0.97	-	-		-	-
4 効率的運用			2.0	1.00		-	2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		1.0	0.50		-	
集合住宅の評価				-		-	
4.1	モニタリング			-		-	
4.2	運用管理体制			-		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		節水コマ+省水型便器の採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60		-	3.3
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		床材:フロアリュウムマープル タイル:マチコV	4.0	0.22		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		再利用可能な部材の使用(タイルカーペット)	4.0	0.22		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20		-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	発泡剤(断熱材等)	GWP値の低い断熱材の使用	4.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.0
1 地球温暖化への配慮			-	-		-	-
2 地域環境への配慮			2.8	0.50		-	2.8
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.5	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.50		-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	1.00		-	
2	振動		-	-		-	
3	悪臭		-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		3.0	-		-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害ガイドラインチェックリストの一部を満たし、屋外広告物照明は	4.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	